㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらのうち国債については、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっている。また、譲渡性預金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

⑵　現金及び預金、並びに⑶　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。なお、未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権等については、担保又は保証による回収見込額等により、時価を算定している。

⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金、⑸　長期借入金、⑹　リース債務及び⑺　ＰＦＩ債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入、リース、ＰＦＩ取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定している。

⑻　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

（減損関係）

１．減損の認識

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

記号	用途	種類	帳簿価額		場所
A	職員宿舎（独身用）	建物		127,973千円	茨城県つくば市吾妻
B	職員宿舎（世帯用）	建物		18,020千円	茨城県つくば市並木
C	職員宿舎（世帯用）	建物		21,659千円	茨城県つくば市並木
D	総合体育館	附属設備	24,562千円	計 29,821千円	茨城県つくば市天王台
		構築物	5,259千円		
合計				197,472千円	

⑵　減損の認識の有無について、複数の固定資産を一体として判定した場合における、当該資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

Ｄの総合体育館については、建物（耐用年数満了）と冷暖房装置等からなり、これらは建物と補完的な関係を有する建物附属設備及び構築物であることから、一体としてそのサービスを提供するものと認められた。

⑶　減損の認識に至った経緯

①　Ａの職員宿舎（独身用）については、１棟140戸の男子独身用の集合住宅であり、築35年が経過しており老朽化が著しい。新たな入居は停止しており、空室の一部を倉庫として有効利用していたが、現入居者に平成26年３月末までの退去を要請し、退去が完了次第用途廃止とすることを決定した。このことから、今後の利用計画が構築できないため、減損を認識した。

②　Ｂの職員宿舎（世帯用）については、１棟４世帯入居の集合住宅２棟、及び１棟２世帯入居の集合住宅１棟であり、築35年が経過しており老朽化が著しい。宿舎としての機能低下等により維持管理が出来ない状況もあり、平成22年12月に退去後、入居者が居ない状態であったため、平成24年３月に用途廃止した。このことから、今後の利用計画が構築できないため、減損を認識した。

③　Ｃの職員宿舎（世帯用）については、１棟４世帯入居の集合住宅３棟であり、築35年が経過しており老朽化が著しい。新たな入居は停止しており、現入居者に平成27年３月までの退去を要請し、退去が完了次第用途廃止とすることを決定した。このことから、今後の利用計画が構築できないため、減損を認識した。

④　Ｄの総合体育館については、東日本大震災により損壊が激しく、被害状況調査の結果、修繕での原状回復が困難であり当該施設を取り壊すこととなったため、施設利用がなくなり減損を認識した。

⑷　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

記号	用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
A	職員宿舎（独身用）	建物	― 千円	127,973千円
B	職員宿舎（世帯用）	建物	― 千円	18,020千円
C	職員宿舎（世帯用）	建物	― 千円	21,659千円
D	総合体育館	附属設備		
		構築物	716千円	29,104千円
合計			716千円	196,756千円

⑸　回収可能サービス価額

①　Ａ、Ｂ及びＣの職員宿舎については、売却見込みがないため、使用価値相当額により測定しており、使用価値相当額は、当該資産の建物の帳簿価額に、利用予定割合（０％）を乗じ該当件数（建物：８件）を加えて算出した価額を用いている。

②　Ｄの総合体育館については、売却見込みがないため、使用価値相当額により測定しており、使用価値相当額は、当該資産の建物の帳簿価額に、利用予定割合（０％）を乗じ該当件数（附属設備：７件、構築物：８件）を加えて算出した価額を用いている。

２．減損の兆候

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

記号	用途	種類	帳簿価額		場所
a	職員宿舎(集合住宅)	建物	9,775千円	計 9,935千円	茨城県つくば市並木
		構築物	160千円		
b	職員宿舎（１戸建）	建物	53,863千円	計 54,009千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	146千円		
c	研修施設（石打研修所）	土地	115,000千円	計 130,992千円	新潟県南魚沼市舞子
		建物	15,522千円		
		構築物	470千円		
合計				194,936千円	